



授業参観と家庭訪問を終えて

早いもので、新学期がスタートして3週間余りが過ぎました。1年生は、緊張感が少しずつ和らぎ、張り切って学習に取り組み、休み時間は、ブランコ遊びに夢中になるなど、のびのびと過ごしています。2年生以上の学年も、新しい担任の先生や環境に徐々に慣れてきて、話に集中し、反応よく学習に励んでいます。そのような中、4月20日(土)には、授業参観と学級懇談会がありました。お忙しい中に、たくさん参加いただき、どちらも100パーセント近い参加率でした、ありがとうございました。また、22日(月)・23日(火)・24日(水)には家庭訪問もありました。短い時間でしたが、学校としては貴重な時間と捉え、保護者の思いや子どもさんのことについて情報を共有させていただきました。お時間をつくっていただきまして本当にありがとうございました。重ねてお礼申し上げます。

本年度も保護者の皆様方、地域の皆様方のご支援・ご協力のお陰をもちまして、良いスタートが切れたと思います。今後とも学校と家庭・地域の信頼関係を強く結ぶために、学校としましても連携に最善を尽くしていきます。お子様のことで気になることがございましたら、どのような些細なことでも構いませんので、できるだけ早くご連絡・ご相談いただければと思います。よろしく願います。



白水台地の陽光「さん」



ジュニアきくスポ「社会体育」について

平成30年度末に募集があり、菊陽南小学校からはバドミントン7名、総合運動クラブ4名の応募がありました。早速4月25日(木)と26日(金)からお試しの活動が始まりました。運動に親しむ機会が少なくなり、体力の低下等も心配される中で、菊陽町行政の方々をはじめ、地域の皆様には、このような子どもたちの活動の場を設けていただきましたことを心より感謝申し上げます。学校としましても、できる限りの応援をしていきたいと思っておりますので、ご家庭で子どもたちに勧めていただくとありがたいです。

【地域に支えられています】

学校の玄関には、いつも花が飾ってあり、毎朝、お客様や職員を温かく迎えてくれています。このお花は、近所の二ノ文様からのお心遣いいただいたものを飾っています。いつも本当にありがとうございます。



本年度から試行の「2学期制」について

前年度に、教育委員会から2学期制試行についての説明プリントが配付されたかと思えます。その件につきまして、目的や良さについて説明を加えさせていただきます。

長期の休みについては、例年と変わりなく、夏休み、冬休み、春休みはあります。ただ、2学期制ですので、始業式・終業式・通知表が前期・後期の2回になります。回数を減らすことにより、授業時数の確保と、教師が子どもと向き合う時間ができます。また、学期が長くなることで、学習の連続性・完結性が確保でき、落ち着いた雰囲気、基礎・基本の確実な定着を図り、学力向上にもつながります。このような2学期制の良さを生かしながら、日常の教育活動の充実を図っていきます。何か不明な点等ございましたら、遠慮なくご相談ください。